

鹿児島県

まくらざき

枕崎お魚センター

枕崎漁港に隣接、新鮮・美味・豊富



わら焼きタタキ作り体験



ホームページの多言語化

作りたてのかつおのタタキを食す

取組概要

- 水産物消費拡大のアンテナショップ、消費者ニーズの把握と付加価値の高い水産物や加工品の開発、情報交換の場としてH4年開業。販売施設とレストランからなる。
- 枕崎ブランド鰹「ぶえん鰹刺身」や地域特産品の鰹節などを販売。「鰹のわら焼きタタキ作り体験」を提供。
- 外国人旅行客獲得に向け、ホームページの多言語化やリーフレットを作成。

活動成果

- 地域の特産である鰹を利用した「わら焼きタタキ作り体験」の提供により鰹の消費量が増えるとともに、それを目当てに来る国内外の観光客が増加。
- 今後は地魚を活用したメニューの開発や販売など国内外観光客誘客に繋がる事業を手がける。

枕崎お魚センター
鹿児島県枕崎市松之尾町33-1

<http://makurazaki-osakana.com/>
Tel: 0993-73-2311 Fax: 0993-73-2359

いずみ民泊体験推進協議会

観光と連携し、田舎にインバウンドの風を



農家向けのタブレット研修、高校生も協力



農家での夕食は、鹿児島の田舎料理



みかん収穫は出水の人気体験

取組概要

- H26年から、海外旅行商談会に参加。農泊・ツル・武家屋敷での着物茶道体験をセットでPR。台湾等の団体ツアーを農泊で受入。香港線のLCC就航に伴いFIT向けの申込フォーム立ち上げ。
- H23年から修学旅行生を農泊受入。行政・コーディネート機関・農家が連携し受入拡大。H30年の受入数は2千人。
- 留学生等による観光資源調査。受入農家はタブレット活用で多言語対応。

活動成果

- 滞在型のため、ツル観察センターや武家屋敷の外国人観光客も増加し、地域全体に経済効果が出てきている。
- 受入農家はタブレットを導入し、翻訳ソフトの活用により、言葉の不安は和らいでいる。
- H30年のインバウンド農泊は450人。農泊を希望するFITが増加し、香港、台湾、中国、マレーシア、シンガポール、フランス、アメリカと受入国は拡大。

出水市シティセールス課国際交流室
鹿児島県出水市緑町1-3

<https://nohaku.net/council/council-955/>
Tel :0996-63-4059 Fax : 0996-63-1331

いぶすきの農漁村力協働推進協議会

農産物「さつまいも」で地域おこし



収穫体験ツアー参加者に天然カマドで蒸したソラマメを提供



グリーンピース収穫体験ツアー



さつまいもペーストを
使ったアイスクャンデー

取組概要

- 農漁山村資源の再発掘による地域経済の向上と地域間のネットワーク強化による集落維持の仕組みづくりを行うため当協議会をH27年に設立。
- 指宿市が発祥の地である「さつまいも」を利用し、さつま芋ペーストを使ったアイスクャンディ等を商品化。
- 鰻温泉のスメ蒸気を使った地元季節野菜とイモ料理提供など地域資源を核とした交流イベントを開催。

活動成果

- 「さつまいもアイスクャンディー」や当協議会主催のレシピコンテストで受賞した「2色ダンゴ」その他の商品開発を行うことで、これらの地元事業所での製造に結びついた。
- スメ蒸気による地元季節野菜の料理、ソラマメ・スナッフ収穫体験などを提供した交流イベントには、市内外から多くの方が参加。1次産業従事者による3次産業への意識変革と地域全体に経済効果に繋がった。

いぶすきの農漁村力協働推進協議会

鹿児島県指宿市湊2-5-33

Tel: 0993-22-3252

Fax: 0993-22-3884

NPO法人がんばろう高山

農業と暮らし。創造性あふれる村づくり



高山地区を代表する棚田「尾木場」



集荷の様子。見回りや買物支援も



大学生のコンサート。地元住民の憩い

取組概要

- 高齢者送迎事業への取組みを契機に、H25年に地区住民全員でNPOを設立。農作物の共同出荷をH27年から実施。出荷者から集荷、10km離れた直売所に出荷。帰り便を活用して直売所の商品を届ける買い物サービスや高齢者の見守り等を実施。
- 体育館やピザ窯、研修宿泊施設等を備えた旧小学校跡の交流施設を拠点に大学の合宿、棚田散策や米作り体験等を受入。秋祭りでは、農作物の販売や石窯ピザ体験などで交流。

活動成果

- 共同出荷により、野菜が「売れる」ことで、生きがいや健康づくり・所得向上へと結びついた。また買い物難民の解消、高齢者の見守り等の役割も担い、支えあい助け合う地域づくりの発展に寄与。
- 交流人口は年々増加傾向。交流施設の利用者数は年間6千人。大学の音楽サークルとの交流や多彩な体験受入等で、180人足らずの集落に多くの子どもや若者が滞在・交流することで、活気が戻った。

日置市役所 農地整備課

鹿児島県日置市伊集院町下谷口1960番地1 Tel :099-273-2111 Tel :099-273-8877

いじゅういん環境保全広域協定（中川ふるさと保全会）

繋ぐ農村の未来！創造性あふれる村づくり



標語を記載した看板 地区外の人にも活動をアピール



イチゴの苗づくり



イチゴの収穫・加工体験

取組概要

- 「働く場（田・畑）と暮らす場（集落内の道路、公園）」をみんなで保全・改善。農道沿いのアジサイ等植栽。
- イチゴが特産品。既存の農家が新規就農者を徹底的に指導。幼稚園児と小学生を対象にイチゴの収穫体験や郷土銘菓の協力のもとイチゴ大福の加工体験も実施。
- 構成員全員対象の自主研修のほか、積極的に他団体の研修を受入れ、意見交換。役員は性別・年代別に出選。

活動成果

- 農村は、働く場と暮らす場を切り離すことはできないとの考えが定着。農業者も非農業者も活動に参加。
- 新規就農者への徹底的な指導により毎年1～2名が就農。イチゴの体験学習では、農業の役割や当地域のイチゴ栽培の歴史なども学習。
- 活発な研修活動により活動への理解が深まるとともに、役員の性別・年代別選出により、女性や今後を担う若手の意見が活動に反映。

日置市役所産業建設部農地整備課

鹿児島県日置市伊集院町下谷口1960-1 Tel: 099-273-2111 Fax: 099-273-8877

92 鹿児島県 南さつま市

雇 用

6次産業化

農福連携

ビジネス部門

株式会社 ^{なんふう} 南風ベジファーム

6次産業化＋福祉で地方の問題を解決！



人手のいる高菜の収穫作業の様子



隣地の空き工場を改修して総菜加工に着手。



ベビーリーフの高床式砂栽培

取組概要

- 農場での野菜生産や施設での農産物加工に取り組み、障がい者を多く雇用。地域の農家の人手不足解消のため農作業を受委託。
- 高床式栽培施設の導入や地元スーパーと共同で惣菜工場を建設するなど農福連携や6次産業化に向けた取組を積極的に展開。

活動成果

- 加工品を含めた農業出荷額は約2,400万円から約1.8億円に増加（H26～H30）。農作業の受託により、農家の負担軽減や耕作放棄地防止に貢献。
- 開業後5年で障がい者40名を含む60名の雇用を創出。6次産業化を進めることで1年を通した仕事を創出。

株式会社 南風ベジファーム

鹿児島県南さつま市金峰町高橋3075-35

<http://www.nanpuu-vege.com/>

Tel :0993-77-3932 Fax :0993-77-3933

せいこば
有限会社 清木場果樹園

完熟きんかん等を使った加工品の開発の取組



金柑ジャム(左上)とその他のジャム



旧小学校跡地利用の加工場



加工の様子

取組概要

- 薩摩半島南端の温暖な地で百年3代続く柑橘農家。長年栽培していた温州みかんをきんかんに切り替え、樹上で完熟させる「完熟きんかん」を出荷。
- H8年に県の工業クラブの異業種交流会に入会。異業種のつながりの中で金柑の種を取る技術を確認し、県内産黒糖、さつまいも発酵酸味液を使用した金柑ジャムを製造、商品化。
- 地域資源の不知火、たんかん、甘夏、河内晩柑でジャム・マーメイドの商品を開発。

活動成果

- H27年からシンガポール、マカオ、台湾へのジャムの輸出を開始。輸出量はH27年の300個からH29年には3,000個に増加。
- 6次産業化の県内先駆者として、研修会や現地検討会等で体験発表を行うなど助言者として後進の育成に寄与。地元中学校の職場体験も受入。
- 地元の有機生産組合からの依頼による有機ジャムの受託加工、トマトやマンゴーの生産法人からの受託加工に取り組み、地域の6次産業化に貢献。

有限会社清木場果樹園

<https://seikoba.jp/>

鹿児島県南さつま市加世田津貫10660番地 Tel : 0993-55-3260 Fax : 0993-55-3261

ほりぐち
鹿児島堀口製茶 有限会社

地域と共に力強い茶生産～鹿児島堀口製茶



茶畑戦隊チャレンジャー（IPM農法）



茶音の蔵 夏料理の一例



新茶茶摘みイベント

取組概要

- 現在、系列農家約40軒とともに合計で270haの茶園を管理。IPM農法とスマート農業を掛け合わせ、化学農薬に頼らない安心・安全な茶葉の生産を確立。
- 和食レストランを運営し、お茶を食べる文化も提案。自社生産のお茶を使い、四季折々の内容で料理を提供。
- 地元小中学校の社会科見学の受け入れ、お茶の淹れ方教室、ほうじ茶の手作り焙煎体験に加え、茶摘み体験ができる新茶祭りなどを実施。

活動成果

- 全ての契約農家がレインフォレスト認証・ASIAGAP認証を取得。また、3年前に碾茶工場も新設し、地域の雇用に貢献。
- 和食レストラン・茶音の蔵（さおんのくら）は地元のリピーターはもちろん、観光ツアーなどの食事場所としても人気を得ている。
- 社会科見学受入で子ども達に地元の産業（お茶）について慣れ親しんでもらっている。お茶の淹れ方教室などで関西方面等の団体客に鹿児島茶をアピール。

鹿児島堀口製茶 有限会社
鹿児島県志布志市有明町蓬原758

<https://www.horiguchiseicha.com/>
Tel : 099-475-0931 / FAX:099-475-1976

NPO法人^{え い}顚娃おこそ会

顚娃の農ある暮らしを観光資源に



茶畑ウオーク中(畑旅)



加工品 スイートコーン茶



NPO法人顚娃おこそ会

取組概要

- 商工会を母体とした団体。若手農家と協力し茶畑に囲まれた景勝地・大野岳においてお茶をテーマにした観光誘致をH28年より推進。
- 改修した空き家を農業観光の拠点として、農家がアテンドする畑での収穫体験や食事などを組み合わせた「畑旅」を実施。
- 旅行会社とタイアップした着地型観光商品を造成・販売。

活動成果

- 農業地帯を訪れる観光客が増え、体験者が作物や加工品を購入する流れができ、農家の所得が向上。
- 若手農家による、ニーズが高まりそうな作物導入や廃棄処分していた農作物を活用した土産品作りができた。
- 豊かな農風景やそこで働く農家の魅力を商品化することができ、顚娃の観光地としてのポテンシャルを上げることができた。

NPO法人顚娃おこそ会
鹿児島県南九州市顚娃町別府503-4

<https://ei-okosokai.jimdo.com/>
Tel: 0993-38-0160 Fax: 0993-38-2721

個人部門

せがわ ちか
瀬川 知香氏

旅と宿・農と食 瀬川氏のお福分けプロジェクト



農業体験プログラム:「畑旅」



1日1組限定の古民家宿



瀬川知香氏

取組概要

- 旅行会社、観光協会勤務を経て4年前に瀬川町へ移住。NPO法人に所属し、農風景を活かし、畑を農家がアテンドする「畑旅(はたたび)」を実施。
- 農家と連携して体験ツアーの開催や農産物を活用した特産品開発に取り組んでいる。
- 空家だった古民家を改装し、1日1組限定の貸切宿(「暮らしの宿 福のや、」)の経営に着手。宿は素泊まりで、食事や観光は町内の他の事業者を案内。

活動成果

- 栽培現場を実際に見た観光客は、農家の想いに共鳴し、作物や加工品を積極的に購入。イベント仕立てではなく、いつもの現場におじゃまするというスタンスで継続実施。
- 貸切宿の利用により、1泊2日で町内を巡り、様々な住民と交流することで地域への愛着が増し、リピート客が増加。
- 安価に滞在できる拠点ができ、観光客や移住希望者が宿に滞在しながら地元の方と親睦を深めることができるようになり、移住者も出てきた。

瀬川知香氏

鹿児島県南九州市瀬川町郡1554-1

<https://www.fukunoya-ei.com/>

Tel : - Fax : -

自然放牧場 お多福たまご^{ふくしげともひろ}(福重智寛氏)

地域資源の湧き水を活かした卵で地域活性化



幼稚園児「命」の授業風景



高齢者サロン健康料理風景



TV取材・鶏に与える湧き水取水

取組概要

- 湧水町に地域おこし協力隊としてUターン。H30年に、名水百選の町をPRするため、湧き水を鶏に与える養鶏業を起業。
- 放し飼いであり、与える餌はオーガニックや自然栽培の穀物や野菜を厳選。
- 幼稚園児の卵の収穫・餌やり体験、高齢者サロンでは卵の料理教室を開催。祭りや屋台村等に参加し、たまご炒飯、たまご煮込み等を提供。

活動成果

- 餌には規格外等で販売できない有機野菜・穀物の他、天然魚のアラ・タケノコの切れ端等を利用するなど循環型農業に取り組み、卵を通信販売。
- 幼稚園児への体験等の提供のほか、町内の和菓子屋(「お多福カスタード茶大福」)、ラーメン店(「オメガ3健康煮卵」)、和食店(「お多福たまご丼」)と卵を用いたコラボメニューの開発にも取り組み。マスコミに取り上げられ、認知度が向上。

自然放牧場 お多福たまご
鹿児島県始良郡湧水町米永779-1

<https://munouyaku.shop/>
Tel: - Fax: -

98 鹿児島県 肝付町

6次産業化

輸 出

農福連携

ビジネス部門

個人部門

むらしょう

しんむらじゅんいちろう

村 商 株式会社（新村 順 一郎氏）

全ての人へ感謝をエネルギーに！



直営生肉店と販売商品



地域資源のノコズを敷料に使用

取組概要

- H19年に飼育頭数16頭の和牛一貫経営を起業。畜舎環境、餌、水など「こだわりの牛づくり」を追求。直営の生肉店・焼肉店を併設し、黒毛和牛をリーズナブルに提供。
- 女性従業員の産前産後・育児・介護等の充実した休暇制度を導入。女性の目線を積極的に活かしたメニュー開発、SNS発信など。
- 完熟牛糞堆肥の田畑還元。木材、ノコズ等の地元の資源の有効活用。

活動成果

- 飼養頭数を着実に拡大し、H30年度は560頭。売上高は13億5千万円、肝付町などの店舗への来場者数は年間約8万人。台湾へも輸出。
- 従業員70名のうち45%は女性。過去4年間「離職率0%」を継続中。地元福祉施設に牛舎の軽作業を委託し、就労の場を提供。
- 肉牛品評会の地元出品牛の高額落札と直営店での販売、地元材木を利用した牛舎建設などで地域貢献。

村商株式会社
鹿児島県肝付郡肝付町622-1

<https://www.shinmurachikusan.com/murasho/>
Tel: 0994-45-5098 Fax: 0994-45-5095

き か い じ ま ゆ
合同会社 喜界島 結い

喜界島の風土が育んだ味をお届けします



島内祭りで喜界島特産品をPR

喜界島産白ゴマ加工品

お客様の声から生まれた新商品

取組概要

- 地元産品を活用した地元振興に向け、町内加工場を利用し、ごま商品の研究・開発を開始したのがきっかけで、H15年に設立。H27年に法人化。
- 助け合い励まし合う「結いの心」をモットーに、消費者と共に喜び合う安心・安全の島の特産品開発を推進。
- ごま・みかんドレッシング、そら豆茶、黒糖そら豆粉、豆菓子等を開発。島内の加工センター内等で販売。併設するカフェで、喜界島産に拘るパスタ等を提供。

活動成果

- 加工品の開発・販売で地域活性化に寄与。法人化で島内での雇用促進、6次産業化に貢献。売り上げは、着実に増加。
- カフェは、観光客や島内住民に親しまれ、サラダに使用し好評のそら豆クルトンを今年から商品化し、販売。
- 観光船寄港時への出店、首都圏の奄美群島物産展への出展、自社フェイスブックでの喜界島の魅力の発信など島のPRに貢献。

合同会社 喜界島 結い
鹿児島県大島郡喜界町湾1298番地

<https://yuigroup.amamin.jp/>
Tel :0997-65-0958 Fax :0997-69-3155